

「横浜市の人口—令和2年中の人口動態」がまとまりました！

社会増がけん引し、総人口は5,278人増加

— 東京都とは22年ぶりの転入超過へ —

令和2年中の人口動態（転入・転出、出生・死亡等）をまとめましたのでお知らせします。
詳細は横浜市統計情報ポータル (<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/tokei-chosa/portal/kankobutsu/yokohamajinko/r2dotainenrei.html>)に掲載しています。

◇ 主な特徴

1 令和2年中の人口動態

- ・**総人口は5,278人の増加**で、増加数は前年(8,985人)と比べ3,707人の減少
- ・社会増減は13,481人の増加で、3年連続で1万人超
- ・自然増減は8,203人の減少で、**5年連続で減少幅が拡大**

2 行政区別の人口動態

- ・港北区など**9区で人口増加**、金沢区など**9区で人口減少**
- ・人口増加数・増加率ともに**港北区**が2,758人（増加率0.78%）で市内1位

3 市外移動の状況

- ・**転入超過数は14,489人**（転入142,051人、転出127,562人）で、超過数は前年（16,277人）と比べ1,788人の減少
- ・転入者数（前年比9,879人減）・転出者数（同8,091人減）ともに**前年比で減少**
- ・転出超過が続いていた**東京都とは一転して198人の転入超過（平成10年以来22年ぶり）**
- ・東京圏以外の地方や国外との移動では、**転入超過が続くも、超過数は3千人超の減少**
*東京圏…東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県のみ
- ・県内地区では、転入超過が川崎市（1,733人）、横須賀三浦（797人）、転出超過が県央（1,456人）、湘南（1,139人）、相模原市（590人）

4 外国人人口の動き

- ・外国人人口は1,384人減
- ・外国人の転入者数は4月期～10月期で**前年同月比50%以上の減少**

<参考>

■令和2年中の人口動態

令和2年1月1日から12月31日までの住民基本台帳法及び戸籍法の規定に基づく出生・死亡・転入・転出の届出等により集計したものです。

■令和2年1月1日現在の人口総数は3,749,929人です。

1 令和2年中の人口動態

総人口は5,278人の増加で、増加数は前年(8,985人)と比べ3,707人の減少

- 自然増減は8,203人の減少となりましたが、社会増減が13,481人の増加となり、総人口は5,278人の増加となりました。
- 総人口の増加数5,278人は、前年の8,985人より3,707人の減少となりました。

社会増減は13,481人の増加で、3年連続で1万人超

- 社会増減は13,481人（転入142,051人、転出127,562人、その他1,008人減）の増加で、東日本大震災の翌年にあたる平成24年に増加に転じて以降、9年連続で増加しており、3年連続で1万人超の増加となりました。

自然増減は8,203人の減少で、5年連続で減少幅が拡大

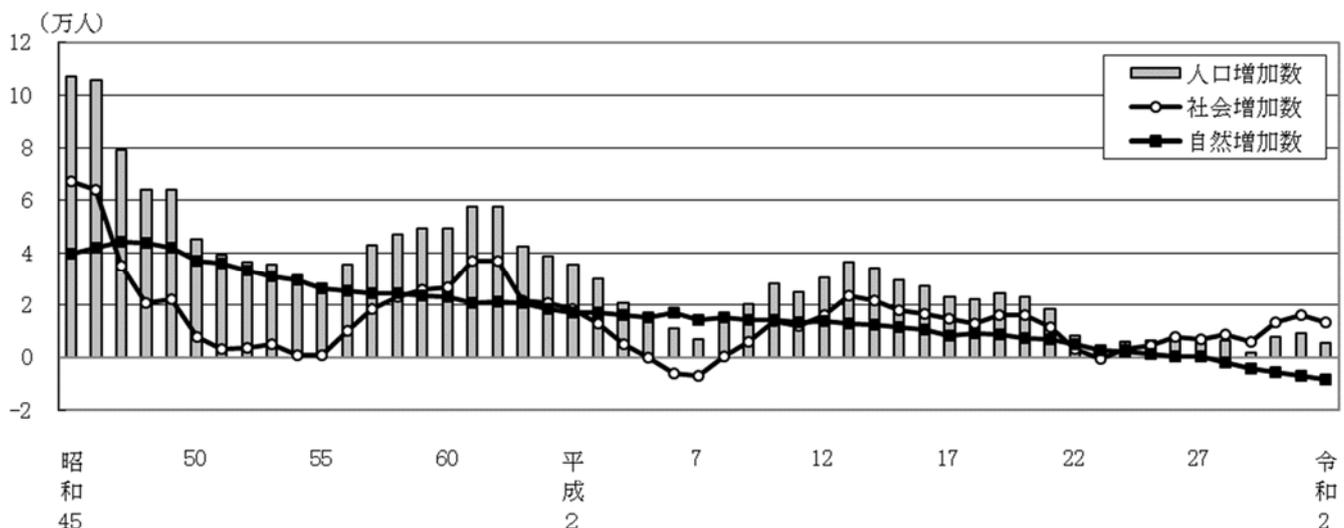
- 自然増減は8,203人（出生25,720人、死亡33,923人）の減少で、前年（7,200人減）と比べ減少幅が拡大しています。
- 平成28年に初めて自然減少となって以降5年間連続して減少し、減少幅は年々拡大しています。

表1 人口動態の推移（平成23年中～令和2年中）

（単位：人）

年中	人口増加数	人口増加率(%)	社会動態				自然動態		
			社会増加数	転入	転出	その他	自然増加数	出生	死亡
平成23年	2,218	0.06	△ 590	139,112	139,905	203	2,808	31,296	28,488
24年	5,795	0.16	3,335	141,289	137,784	△ 170	2,460	31,623	29,163
25年	6,223	0.17	4,688	140,356	132,953	△ 2,715	1,535	30,753	29,218
26年	8,192	0.22	7,579	138,809	129,947	△ 1,283	613	30,780	30,167
27年	7,047	0.19	6,852	144,035	135,954	△ 1,229	195	30,928	30,733
28年	6,401	0.17	8,485	140,829	132,234	△ 110	△ 2,084	29,749	31,833
29年	1,988	0.05	6,061	140,759	134,518	△ 180	△ 4,073	28,611	32,684
30年	7,860	0.21	13,456	147,977	134,397	△ 124	△ 5,596	27,891	33,487
令和元	8,985	0.24	16,185	151,930	135,653	△ 92	△ 7,200	26,394	33,594
2年	5,278	0.14	13,481	142,051	127,562	△ 1,008	△ 8,203	25,720	33,923

図1 人口増加の推移（昭和45年中～令和2年中）



2 行政区別の状況

港北区など9区で人口増加、金沢区など9区で人口減少

人口増加数・増加率ともに港北区が2,758人（増加率0.78%）で市内1位

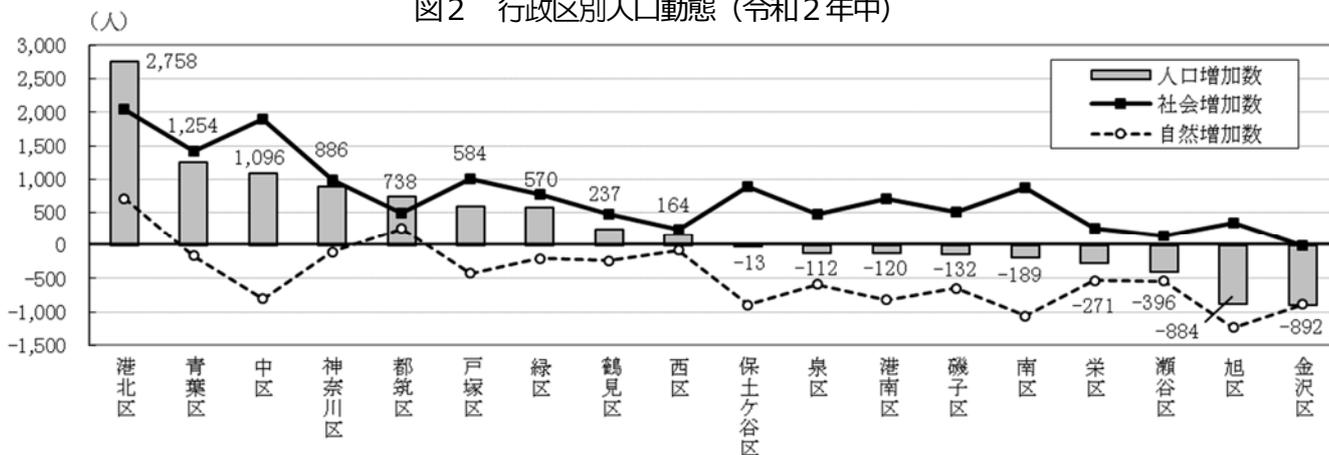
- 人口増減を行政区別でみると、増加が9区で、増加数は港北区（2,758人）が最も多く、以下、青葉区（1,254人）、中区（1,096人）で1,000人以上の増加となっています。
- 増加率でも、港北区が0.78%で最も高く、中区（0.73%）、青葉区（0.40%）と続いています。
- 一方、金沢区（△0.45%）、旭区（△0.36%）、瀬谷区（△0.33%）など9区で人口が減少しています。
- 「自然増加数」は港北区と都筑区の2区で増加となっていますが、その他の区では減少しています。
- 「社会増加数」は金沢区を除く17区で増加となっています。

表2 行政区別人口及び人口増減（令和2年中）

（単位：人）

行政区	人口 令和2年 1月1日現在	人口増減				人口増加率 (%)	順位
		人口増加数	社会増加数	自然増加数			
横浜市	3,749,929	5,278	13,481	△ 8,203	0.14	-	
鶴見区	292,975	237	469	△ 232	0.08	9	
神奈川区	245,036	886	982	△ 96	0.36	4	
西区	103,985	164	236	△ 72	0.16	8	
中区	149,910	1,096	1,895	△ 799	0.73	2	
南区	195,482	△ 189	873	△ 1,062	△ 0.10	14	
港南区	213,751	△ 120	699	△ 819	△ 0.06	11	
保土ヶ谷区	205,939	△ 13	881	△ 894	△ 0.01	10	
旭区	245,127	△ 884	350	△ 1,234	△ 0.36	17	
磯子区	166,347	△ 132	512	△ 644	△ 0.08	13	
金沢区	198,054	△ 892	△ 10	△ 882	△ 0.45	18	
港北区	353,620	2,758	2,046	712	0.78	1	
緑区	182,495	570	772	△ 202	0.31	6	
青葉区	310,387	1,254	1,411	△ 157	0.40	3	
都筑区	212,642	738	484	254	0.35	5	
戸塚区	280,733	584	1,005	△ 421	0.21	7	
栄区	119,612	△ 271	257	△ 528	△ 0.23	15	
泉区	151,830	△ 112	478	△ 590	△ 0.07	12	
瀬谷区	122,004	△ 396	141	△ 537	△ 0.33	16	

図2 行政区別人口動態（令和2年中）



3 市外移動の状況

転入超過数は 14,489 人（転入 142,051 人、転出 127,562 人）で、超過数は前年（16,277 人）と比べ 1,788 人の減少

転入者数（前年比 9,879 人減）・転出者数（同 8,091 人減）ともに前年比で減少

- 転入は 142,051 人（前年比 9,879 人減）、転出は 127,562 人（同 8,091 人減）、転入超過数(転入－転出)は 14,489 人（前年比 1,788 人減）で、前年に比べて移動数が減少しています。

転出超過が続いていた東京都とは一転して 198 人の転入超過（平成 10 年以来 22 年ぶり）

- 東京都との転入超過数は 198 人（区部 753 人、区部以外△555 人）で、前年の△4,108 人（区部△3,340 人、区部以外△768 人）から転じて転入超過となりました。平成 10 年以来 22 年ぶりのことです。

東京圏以外の地方や国外との移動では、転入超過が続くも、超過数は 3 千人超の減少

- 他の道府県とは 9,929 人（対前年比 3,198 人減）、国外とは 4,498 人（同 4,037 人減）の転入超過となり、転入超過は続いています。前年と比べると超過数は減少しています。

* 東京圏・・・東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県の上 3 県

県内地区では、転入超過が川崎市（1,733 人）、横須賀三浦（797 人）、転出超過が県央（1,456 人）、湘南（1,139 人）、相模原市（590 人）

- 川崎市に対しては、前年の 155 人の転出超過から 1,733 人の転入超過に転じました。前年と比べると、川崎市への転出者数は 1,151 人減少しています。

図3 地域別にみた転入・転出者数（令和2年中）

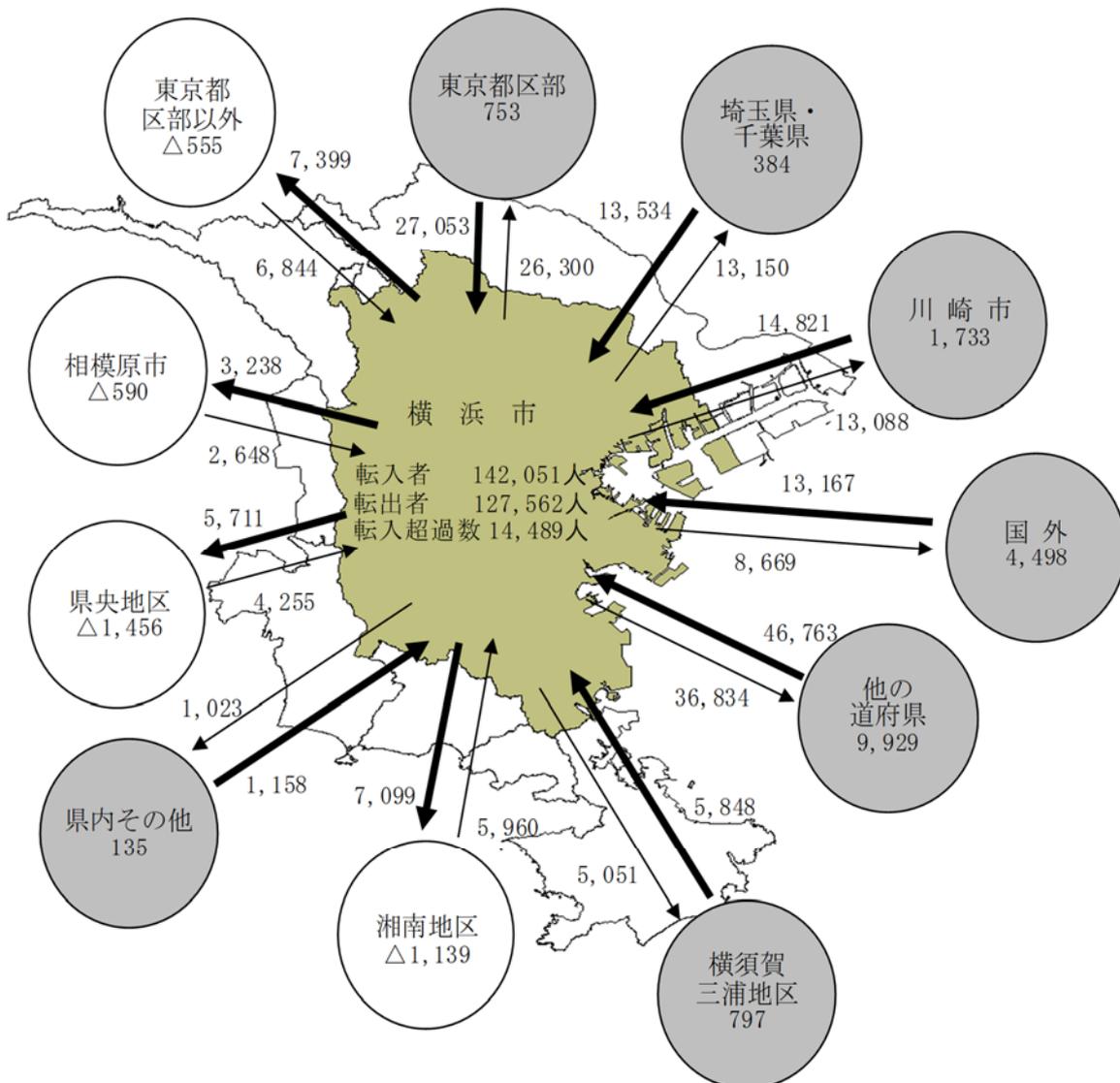


図4 東京圏内各地域の転入・転出超過数の推移（平成28年中～令和2年中）

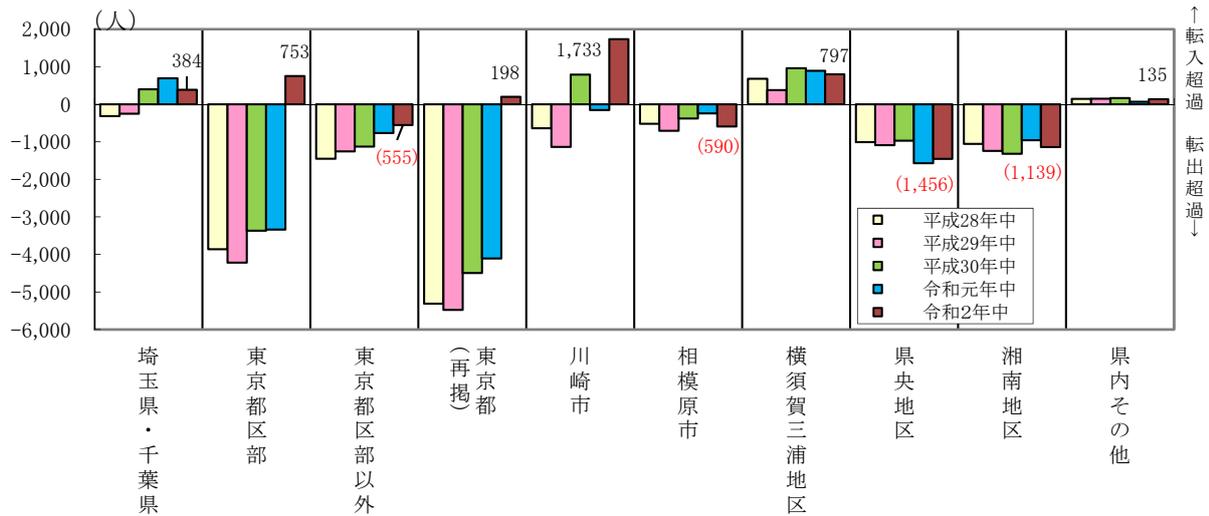


図5 国内国外移動の転入・転出超過数の推移（平成28年中～令和2年中）

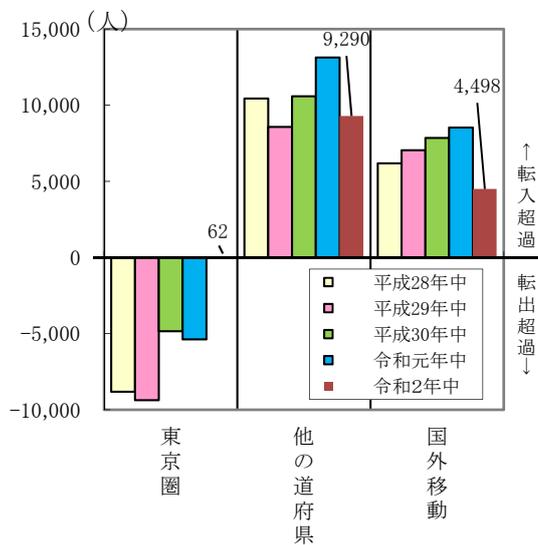


表3 地域別の転入超過数（令和元年・2年）

(人)

地域	転入超過数			転入			転出		
	令和2年	令和元年	令和元年～2年の増減数	令和2年	令和元年	令和元年～2年の増減数	令和2年	令和元年	令和元年～2年の増減数
総数	14,489	16,277	△ 1,788	142,051	151,930	△ 9,879	127,562	135,653	△ 8,091
神奈川県内	△ 520	△ 1,969	1,449	34,690	34,249	441	35,210	36,218	△ 1,008
川崎市	1,733	△ 155	1,888	14,821	14,084	737	13,088	14,239	△ 1,151
相模原市	△ 590	△ 244	△ 346	2,648	2,762	△ 114	3,238	3,006	232
横須賀三浦地区	797	892	△ 95	5,848	5,963	△ 115	5,051	5,071	△ 20
県央地区	△ 1,456	△ 1,571	115	4,255	4,485	△ 230	5,711	6,056	△ 345
湘南地区	△ 1,139	△ 956	△ 183	5,960	5,888	72	7,099	6,844	255
その他	135	65	70	1,158	1,067	91	1,023	1,002	21
神奈川県外の県	10,511	9,711	800	94,194	95,800	△ 1,606	83,683	86,089	△ 2,406
東京都	198	△ 4,108	4,306	33,897	31,531	2,366	33,699	35,639	△ 1,940
区部	753	△ 3,340	4,093	27,053	24,533	2,520	26,300	27,873	△ 1,573
区部以外	△ 555	△ 768	213	6,844	6,998	△ 154	7,399	7,766	△ 367
埼玉県・千葉県	384	692	△ 308	13,534	13,985	△ 451	13,150	13,293	△ 143
他の道府県	9,929	13,127	△ 3,198	46,763	50,284	△ 3,521	36,834	37,157	△ 323
国外	4,498	8,535	△ 4,037	13,167	21,881	△ 8,714	8,669	13,346	△ 4,677
(再掲)									
国内移動	9,991	7,742	2,249	128,884	130,049	△ 1,165	118,893	122,307	△ 3,414
東京圏	62	△ 5,385	5,447	82,121	79,765	2,356	82,059	85,150	△ 3,091

裏面あり

4 外国人人口の動き

外国人人口は 1,384 人減

●社会増減は 1,964 人の減少となりましたが、自然増減が 580 人の増加となり、人口増加数 1,384 人の減少となりました。

外国人の転入者数は 4 月期～10 月期で前年同月比 50%以上の減少

●転入者数を月別で比べると、4 月は前年同月比で 1,823 人減 (△55.6%) となり、同様に 5 月は 1,134 人減 (△68%)、6 月は 1,359 人減 (△71.2%)、7 月は 1,493 人減 (△70.2%)、8 月は 1,055 人減 (59.9%)、9 月は 1,735 人減 (△69.7%)、10 月 1,576 人減 (△63.7%) と、7 か月連続して前年比 50%以上の減少となっています。

表4 令和2年中の人口動態 (日本人・外国人)

	人口 増加数	人口 増加率(%)	社会動態				自然動態		
			社会増減	転入	転出	その他	自然増減	出生	死亡
総数	5,278	0.14	13,481	142,051	127,562	△ 1,008	△ 8,203	25,720	33,923
日本人	6,662	0.18	15,445	127,087	114,552	2,910	△ 8,783	24,925	33,708
外国人	△ 1,384	△ 1.33	△ 1,964	14,964	13,010	△ 3,918	580	795	215
(参考)令和元年中									
日本人	2,121	0.06	9,847	127,292	119,957	2,512	△ 7,726	25,624	33,350
外国人	6,864	7.04	6,338	24,638	15,696	△ 2,604	526	770	244

*本表の外国人の人口増加数は、令和元・2年12月末現在の外国人人口で比較した増加数 (△1,792人) とは一致しません。
*日本人及び外国人の人口増加率は、令和元年12月末現在の住民基本台帳人口をもとに計算しています。

表5 外国人の月別転入・転出者数及び転入者数(令和元年・2年)

月	転入超過			転入				転出			
	令和2年	令和元年	令和元年～2年の増減数	令和2年	令和元年	令和元年～2年の増減		令和2年	令和元年	令和元年～2年の増減	
						増減数	率(%)			増減数	率(%)
年間計	1,954	8,942	△ 6,988	14,964	24,638	△ 9,674	△ 39.3	13,010	15,696	△ 2,686	△ 17.1
1月	636	436	200	1,699	1,523	176	11.6	1,063	1,087	△ 24	△ 2.2
2月	425	226	199	1,694	1,371	323	23.6	1,269	1,145	124	10.8
3月	535	896	△ 361	2,598	2,911	△ 313	△ 10.8	2,063	2,015	48	2.4
4月	284	1,831	△ 1,547	1,453	3,276	△ 1,823	△ 55.6	1,169	1,445	△ 276	△ 19.1
5月	△ 58	578	△ 636	533	1,667	△ 1,134	△ 68.0	591	1,089	△ 498	△ 45.7
6月	△ 258	742	△ 1,000	551	1,910	△ 1,359	△ 71.2	809	1,168	△ 359	△ 30.7
7月	△ 471	625	△ 1,096	634	2,127	△ 1,493	△ 70.2	1,105	1,502	△ 397	△ 26.4
8月	△ 235	446	△ 681	707	1,762	△ 1,055	△ 59.9	942	1,316	△ 374	△ 28.4
9月	△ 234	1,202	△ 1,436	753	2,488	△ 1,735	△ 69.7	987	1,286	△ 299	△ 23.3
10月	△ 91	1,281	△ 1,372	899	2,475	△ 1,576	△ 63.7	990	1,194	△ 204	△ 17.1
11月	542	445	97	1,467	1,598	△ 131	△ 8.2	925	1,153	△ 228	△ 19.8
12月	879	234	645	1,976	1,530	446	29.2	1,097	1,296	△ 199	△ 15.4

お問合せ先

政策局統計情報課長 操 和憲 Tel 045-671-2050